

北海道訓子府高等学校

令和4年度第2回学校評議員会及び訓子府町CS高校部会 議事録

日 時 令和5年（2023年）2月15日（水）18時00分～19時00分

場 所 視聴覚教室

出席者

学校評議員 伊藤 幸司、小池 鏡美、谷口 武彦、中塚 保、八巻 耕二

P T A役員 会 長 齊藤 麗紗

副会長 菅波 亜樹、須藤 美穂

本 校 職 員 校 長 金森 卓紀

教 頭 野村 俊夫（司会）

事務長 古川 亜樹（記録）

会次第

1 校長挨拶

2 本校の教育活動（後期）について

配付資料に基づき、教頭が説明。

3 令和4年度学校評価について

配付資料に基づき、教頭が説明。

4 その他

（1）生徒心得について

配付資料に基づき、教頭が説明。

5 出席者の感想・意見

- ・SNSの普及により、いじめ問題が表面化しにくくなっており、対応が難しい。
- ・デジタル社会は必ず発信者がわかってしまうことを生徒に教育していくことが重要だ。
- ・SNSで見えない誰かとのやり取りが多くなっている中で、直接毎日顔を合わせて相談できる教員は重要な存在なので、生徒との対話を増やしてほしい。
- ・生徒たちは挨拶がしっかりできており、素晴らしい。
- ・スクールカウンセラーに相談できる機会を手厚く確保してほしい。
- ・不登校問題は難しい。小規模学校だから良い所もあれば、小規模学校だからこそ逃げられない所もある。
- ・「生徒心得」の頭髪について、明らかに前髪が目には掛かっている場合以外は認めてほしい。